



愛媛生協病院 病児保育室



わたぼうし

松山市の委託をうけ、病児・病後児保育事業で平成25年11月に開設しました。生協病院内の売店の前にあります。スタッフは看護師3名、保育士2名です。

病児保育とはお子さんが風邪などで急に熱がでたり、水ぼうそうやおたふくかぜ、インフルエンザなどの感染症の病気で登園・登校できない時に、保護者の代わりにお子さんをお預かりし、お母さんが仕事を休まず、安心して子育てできるようにサポートする「子育て支援」事業です。働いているお母さんはもちろん、家庭の事情（お母さんの体調がすぐれない時、ご兄弟の行事）で病気のお子さんを看病できない時にご利用できます。

○ ご利用できる方

- ・ 松山市在住の方
- ・ 生後6ヶ月から小学6年生までのお子さん

○ お預かりできる病気

- ・ 通院で治療を行える程度の病状のお子さんを対象としています。
風邪、喘息発作、嘔吐下痢症、手足口病、溶れん菌、ヘルパンギーナ、水ぼうそう、
おたふくかぜ、インフルエンザ、その他担当医師が利用を可能と判断した場合

○ 定員

- ・ 定員は4人
定員数を超える場合はお断りすることがあります。
隔離を必要とする場合は、その日の状況によりお預かりできない場合があります。

○ ご利用の事前登録

- ・ 当日の登録・ご利用も出来ますが、事前に書類を記載されておくと、当日の待ち時間が短くなります。登録用紙2枚（病児保育室児童票、松山市病児・病後児保育利用登録台帳）をホームページより、ダウンロードし、記載して当日小児科外来に持参していただけます。事前に病児保育室わたぼうしにご持参ください。印鑑を2箇所忘れず押

印ください。見学も可能です。書類は病時保育室わたぼうし、小児科外来にもあります。また、あらかじめ生協病院の診察券を作られておくのをおすすめします。生協病院小児科を受診されなくても、診察券は作れますので、一度ご来院ください。

○ ご利用方法

- 利用日前日または当日 8 時から電話でご利用予約ができます。

病児保育室わたぼうし 089-961-1307

- 生協病院小児科外来を受診し、医師が預かりを可能と判断した場合に病児保育室での預かりとなります。
- 当日ご利用の方は8時から小児科診察を行っています。9時以降は一般診療の方もいますので、待ち時間が長くなることもありますのでご了承ください。
- 利用日前日に受診されている方は、8時より直接わたぼうしにお預けいただくことができます。前日受診される方は小児科外来が午後休診の場合がありますので、ご確認後に来院ください。

○ ご利用できる日時・時間

月曜日～金曜日 8 時～18 時

土曜日 8 時～13 時半

※日曜、祝日、お盆、年末年始はお休みです。

※時間の延長は出来ません。時間はお守り下さい。

○ ご利用料金

利用した時間にかかわらず、児童一人当たりの食事代・おやつ代込みの料金になります。

※お弁当を持参された方も同じ料金です。

- (1) 無料⇒生活保護法による被保護者世帯又は市町村民税が非課税である世帯
- (2) 1000 円⇒市町村民税所得割が課税されていない世帯((1)に該当する世帯を除く)
- (3) 2000 円⇒及び(2)に該当しない世帯

※ただし、診察を受け、自己負担が必要な場合は費用が追加されます。

○ 持ってきていただくもの

- ・飲み物入りの水筒・ジュース等
- ・おはし・フォーク・スプーン類
- ・着替え一式・バスタオル・タオル・ビニール袋
- ・薬と薬の内容が分かるもの
　あれば解熱剤（飲み薬または坐薬）
- ・お気に入りのおもちゃ・DVDなど
- ・印鑑・保険証・乳幼児医療受給者証
- ・オムツ・おしりふき
- ・食事用エプロン・おしぶり
- ・ミルク・哺乳瓶・離乳食

※すべての持ち物にお名前を記入して、持ってきてください。

※アレルギー食は（卵・牛乳・小麦・ピーナッツ・金属・そば・ゴマ）の除去食です。

上記以外のアレルギー対応を要する場合はお弁当・おやつを持参してください。

○ お部屋の紹介

- ・一日お部屋で過ごします。遊んだり、食事をするお部屋です。
　おままごと、絵本、プラレール等おもちゃをたくさん用意しています。
　保育士との季節の製作も行っています。手作りおもちゃや紙粘土も人気です。
- ・体調に応じて布団に横になったり、DVDを見て安静に過ごします。

隔離室

- ・隔離を必要とする病気のお子さんをお預かりする部屋です。3部屋に仕切られています。お部屋ごとにテレビ、DVDがあります。

病児保育室わたぼうしによくあるご質問にお答えします。



わたぼうし Q&A

Q1. 利用の予約は何日前からとれますか？

A：前日の朝8時から予約する事ができます。ただし、インフルエンザや水痘などの出席停止になる病気においては数日前から予約をする事ができますので、わたぼうしに直接お問い合わせください。

Q2. 予約は何日間とれますか？

A：病気、状態によって違います。利用前の医師の診察の際に医師とご相談ください。

Q3. 風邪で3日間予約しました。熱が下がったので、2日目はキャンセルし、保育園に行かせました。また熱が上がるかもしれないので、念のため3日目の予約を置いたままにしたいのですが、可能ですか？

A：状態が良くなり、園や学校に行かれた場合はキャンセル扱いにさせて頂きます。キャンセル数ができる限り減らし、他にご利用したい方をできる限りお預かりするためです。ご協力ををお願い致します。

Q4. 満室で利用できないことはありますか？

A：平均して月に3～4日程度、満室でお断りしています。ご利用したい方をできる限りお預かりするためにも、キャンセルされる方は必ず7時30分までにご連絡をお願いいたします。

Q5. 病児保育を利用して病気がうつることはありますか？

A：利用児同士の感染は十分注意しますが、絶対にうつらないというわけではありません。同じ病気のお子さんは同じお部屋で過ごします。マスクのできるお子さんは着用をおすすめいたしますので、ご持参ください。インフルエンザや水ぼうそう、おたふく風邪などは隔離室での保育になります。他の病気でも医師の指示で隔離が必要と判断された場合は隔離室で過ごす事になります。わたぼうしでは換気をこまめに行ない、おもちゃを部屋ごとで分け、毎日消毒を行っています。

Q6. 給食はどのようなものですか？

A：入院患者様が食べられている普通食になります。おやゆやうどんなどの提供は行っておりません。ご飯を軟飯にすることはできますので、ご希望の方は朝の受入れ時にお伝えください。また、キザミ食、粗キザミ食もできます。



<普通食>



<キザミ食>

Q7. 離乳食はできますか？

A：離乳食は提供しておりませんので、ご持参ください。おやつは赤ちゃんせんべい、たまごボーロなどはご準備できます。

Q8. 子どもにアレルギーがありますが、給食の除去食はできますか？

A：給食は卵、牛乳、小麦、ピーナッツ、金属、ソバ、ゴマの除去食です。

上記以外のアレルギーがある方はお弁当、おやつをご持参下さい。お弁当、おやつを持参の場合も利用料金は同じになります。除去食は医師の指示をお守りください。

Q9. お迎えがぎりぎりになりそうなのですが、預かりの延長はできますか？

A： 利用時間は、平日 8 時～18 時となっております。延長の預かりはしておりません。時間が守れない事が続いた場合、利用をお断りすることになりますで、お守りください。